

# 避難確保計画の作成及び 避難訓練の実施について

令和8年2月24日

大阪府 都市整備部  
事業調整室 都市防災課 防災計画グループ

# 水防法・土砂災害防止法が改正されました

～要配慮者利用施設における円滑かつ迅速な避難のために～

※ 土砂災害防止法の正式名称は「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」です。

『水防法』及び『土砂災害防止法』の改正により、要配慮者利用施設の避難の実効性確保のため、避難訓練の報告が義務づけられるとともに、避難確保計画や避難訓練に対して市町村長が助言・勧告できる制度が創設されました。（令和3年7月16日改正法施行）

## 要配慮者利用施設の避難の実効性を確保するためのポイント【改正事項】

- ①避難確保計画の作成
- ②避難訓練の実施に加えて、**市町村長への報告の義務化**
- ③避難確保計画・避難訓練に対する市町村長の助言・勧告の制度化

※R3.7法改正

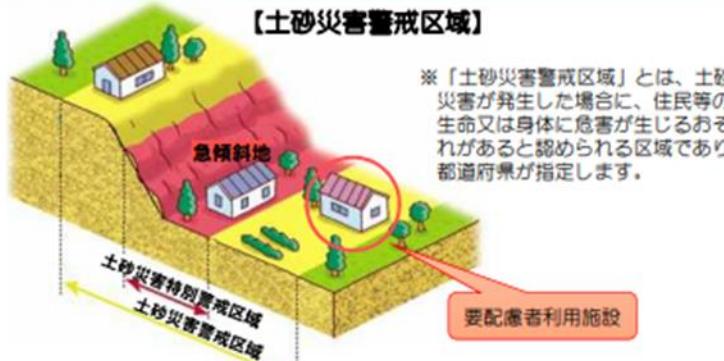
ポイント！

### 【浸水想定区域】



※「浸水想定区域」とは、洪水・雨水出水・高潮により浸水が想定される区域であり、国または都道府県が指定します。

### 【土砂災害警戒区域】



※「土砂災害警戒区域」とは、土砂災害が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域であり都道府県が指定します。

## 要配慮者利用施設とは…

社会福祉施設、学校、医療施設  
その他の主として防災上の配慮を要する方々が利用する施設です。

例えば

### (社会福祉施設)

- ・老人福祉施設
- ・育児老人ホーム
- ・認知症対応型老人共同生活援助事業の用に供する施設
- ・身体障害者社会参加支援施設
- ・障害者支援施設
- ・地域活動支援センター
- ・福祉ホーム
- ・障害福祉サービス事業の用に供する施設
- ・保護施設
- ・児童福祉施設
- ・障害児通所支援事業の用に供する施設
- ・児童自立生活援助事業の用に供する施設
- ・放課後児童健全育成事業の用に供する施設
- ・子育て短期支援事業の用に供する施設
- ・一時預かり事業の用に供する施設
- ・児童相談所
- ・母子・父子福祉施設
- ・母子健康包括支援センター 等

### (学校)

- ・幼稚園
- ・義務教育学校
- ・特別支援学校
- ・小学校
- ・高等学校
- ・高等専門学校
- ・中学校
- ・中等教育学校
- ・専修学校（高等課程を置くもの） 等

### (医療施設)

- ・病院
- ・診療所
- ・助産所 等

※ 義務付けの対象となるのは、これら浸水想定区域や土砂災害警戒区域内にある要配慮者利用施設のうち（津波は、津波災害警戒区域内にある施設のうち）、市町村地域防災計画にその名称及び所在地が定められた施設です。

# 1

## 避難確保計画の作成

※「避難確保計画の作成・活用の手引き」を国土交通省のホームページに掲載していますので、計画作成の参考としてください。

- 「避難確保計画」とは、水害や土砂災害が発生するおそれがあるとき、**利用者の円滑かつ迅速な避難の確保を図るために必要な防災体制や訓練などに関する事項を定めた計画**です。
- 避難確保計画が実効性あるものとするためには、**施設管理者等の皆さまが主体的に作成**いただくことが重要です。
- 作成した避難確保計画は、職員のほか、施設利用者やご家族の方々も日頃より確認することができるよう、その概要などを**共用スペースの掲示板などに掲載**しておくことも有効です。



# 2

## 避難訓練の実施・防災教育の実施

- 作成した**避難確保計画に基づいて避難訓練を実施**することが義務づけられています。（原則として年1回以上実施しましょう）
- 避難訓練は、立ち退き避難や屋内安全確保を行う訓練のほかに、図面上でシミュレーションを行う訓練なども選択できます。施設利用者の負担も考慮し、回数や内容を工夫してください。
- 職員のほか、避難の協力者となっている消防団や近隣の企業、地域住民、利用者の家族なども**参加してもらうようにしましょう**。
- **訓練後は振り返りを行い、避難確保計画の見直し**を行いましょう。
- **施設職員への防災教育**のためには、**市町村の研修会への参加、先進的な取組を実施している施設への見学等**の方法もあります。



避難体制のより一層の強化のためには、避難確保計画を作成し、毎年、避難訓練等を通じて内容を見直すことが重要です。



# 3

## 適切な助言・勧告を得るための報告

- 避難確保計画を作成・変更したときや、訓練を実施したときは、遅滞なく、**市町村長へ報告**する必要があります。
- 避難確保計画や避難訓練に関して**市町村から必要な助言・勧告**を受けることができますので、**適切な助言等**が得られるよう、報告の際には国土交通省の**チェックリスト※等**を添付して市町村に報告しましょう。

※チェックリストは、国土交通省のホームページに掲載しています。

# 避難訓練の種類と実施例

- 市町村の地域防災計画に定められた要配慮者利用施設は**水防法や土砂災害防止法に基づき、避難訓練の実施が義務付けられています。**
- 原則年1回以上の実施をお願いします。

## ■立退き訓練



## ■屋内安全確保訓練



## ■図上訓練



施設利用者の  
参加不要

## ■避難経路等の確認訓練



施設利用者の  
参加不要

※訓練事例は「要配慮者利用施設における避難確保計画の作成・活用の手引き」(国土交通省 水管理・国土保全局、R4.3) より抜粋  
<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/jouhou/jieisuibou/pdf/tebiki.pdf>

⇒各施設の状況に応じて、上記を参考に訓練を計画してください。

# 訓練実施後の報告

○避難訓練を実施した場合、市町村への報告が義務付けられています。

## 訓練実施結果報告書（様式例）

施設名	●●病院		
実施日時	令和6年5月15日 10時00分 から 11時00分 まで		
実施場所	施設内、施設～最寄りの避難所		
想定災害 (該当する□にチェックをする。)	<input checked="" type="checkbox"/> 洪水 <input type="checkbox"/> 土砂災害 <input type="checkbox"/> 高潮 <input type="checkbox"/> 津波 <input type="checkbox"/> その他の災害 ( )		
訓練種類・内容 (該当する□にチェックをする。)	<input checked="" type="checkbox"/> 図上訓練		<input type="checkbox"/> 情報伝達訓練
	<input checked="" type="checkbox"/> 避難経路の確認訓練		<input type="checkbox"/> 水平避難（立退き避難）訓練
	<input type="checkbox"/> 垂直避難訓練		<input type="checkbox"/> 持ち出し品の確認訓練
	<input type="checkbox"/> その他 ( )		
	(訓練内容を適時自由記載) ・施設内の避難経路を図上で確認 ・最寄り避難所までの経路確認		
訓練参加者 ・参加人数	職員（全員・一部） 15名		
	患者等（全員・一部） 名		
	その他訓練参加者：消防団等 名		
	地域の協力者 名		
	その他 名		
訓練実施責任者	職 氏名		
確認事項	<input type="checkbox"/> 避難支援に要した人数 名		<input type="checkbox"/> 避難に要した時間 1時間00分
	<input type="checkbox"/> 避難先や避難経路の安全性		
	その他		
訓練によって確認された課題とその改善方法等	<ul style="list-style-type: none"><li>避難後の患者へのケア</li><li>移動が難しい患者への対応</li></ul>		
訓練記録作成者	職 氏名		

避難訓練実施後は、所定の様式により、市町村へ報告書の提出をお願いします。

報告書の様式や提出方法は各市町村で定められています。  
問い合わせ先は、次のスライドを参考にしてください。

※様式の出典  
国土交通省のHP：

<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/jouhou/jieisuibou/bousai-gensai-suibou02.html>

# 避難確保計画報告や訓練実施後報告について

市町村	問合せ・提出先	市町村	問合せ・提出先
大阪市	危機管理室	松原市	市長公室危機管理課
堺市	危機管理室防災課	藤井寺市	危機管理室
池田市	都市整備部土木管理課	羽曳野市	危機管理部危機管理課
箕面市	箕面市総務部市民安全政策室	富田林市	危機管理室
豊中市	問い合わせ:危機管理課 提出先（病院等）:健康医療部健康政策課	河内長野市	問い合わせ:危機管理課 提出先（医療機関）:健康推進課
能勢町	総務部住民課自治防災担当	大阪狭山市	危機管理室
豊能町	総務部総務課	太子町	自治防災課
高槻市	危機管理室	河南町	総合政策部危機管理室
茨木市	総務部危機管理課防災政策係	千早赤阪村	危機管理課
吹田市	問い合わせ:危機管理室 提出先（病院等）:健康医療室	和泉市	危機管理部 危機管理課
摂津市	総務部 防災危機管理課	高石市	提出先：各担当課 総合問い合わせ:総合政策部危機管理課
島本町	総務部危機管理室	泉大津市	泉大津市危機管理課
枚方市	問い合わせ:危機管理部 危機管理対策推進課 提出先（病院）:保険医療課	忠岡町	町長公室危機管理課
寝屋川市	問い合わせ:防災課 提出先（医療機関）:保健総務課	岸和田市	危機管理部危機管理課
守口市	危機管理室	貝塚市	危機管理部危機管理課
門真市	総務部危機管理課	泉佐野市	危機管理課
大東市	危機管理室	泉南市	危機管理課危機管理係
交野市	危機管理室 安心安全担当	阪南市	問い合わせ:危機管理課 提出先（医療機関）:健康増進課
四條畷市	保健センター	熊取町	総合政策部危機管理課
東大阪市	危機管理室	田尻町	安全安心まちづくり推進局
八尾市	危機管理課、提出に関しては各所管課	岬町	危機管理担当
柏原市	問い合わせ:危機管理課 提出先（医療機関）:健康づくり課		

- ✓ 要配慮者利用施設の避難の実効性確保のため、避難確保計画の作成及び**避難訓練の実施、訓練実施後の報告**が義務付けられている
- ✓ 安全・迅速な避難には、避難訓練の実施が不可欠
- ✓ 避難訓練は、できることから取り組もう
- ✓ 避難訓練実施後の報告を忘れずに

# (参考) 避難確保計画の作成・活用の手引き 様式等

○国土交通省ホームページにおいて、避難確保計画の作成・活用の手引き・避難訓練実施報告書の様式例、解説動画などが掲載されています。

## ◆ 避難確保計画の作成・手引き 記載例 掲載ページ

<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/jouhou/jieisuibou/bousai-gensai-suibou02.html>

要配慮者利用施設の浸水対策

浸水が想定される地域における社会福祉施設、学校、医療施設等の要配慮者利用施設では、洪水時等における円滑かつ迅速な避難の確保を図るために、避難確保計画等の作成など、水害に備えた対応が必要となります。ここでは、要配慮者利用施設の避難確保計画作成に役立つ情報を紹介しています。

## 避難確保計画の作成・活用の手引き・様式等

### ● 避難確保計画の作成・活用の手引き(令和4年3月)(PDF:5.4MB)

### ● 様式編

- 社会福祉施設 (XLSX: 1.7MB)
- 学校 (XLSX: 1.8MB)
- 医療施設 (XLSX: 1.8MB)**

### ● 記載例

- 社会福祉施設 (PDF:4.2MB)
- 学校 (PDF:7.6MB)
- 医療施設 (PDF: 7.8MB)

### ● 避難訓練実施報告書(様式例)

- 社会福祉施設(WORD:40KB)
- 学校 (WORD:40KB)
- 医療施設 (WORD:41KB)

### ● 避難確保計画チェックリスト

- 社会福祉施設の避難確保計画(非常災害対策計画を含む) チェックリスト (WORD:27.6KB)
- 医療施設における避難確保計画チェックリスト (WORD:28.5KB)**

### ● 動画

- 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成・確認のポイント(約18分) (YouTube) NEW

医療施設 チェック担当者名	市町村 チェック担当者名	
医療施設名 市町村名		
医療施設の災害リスク情報の確認		
災害リスクの確認		
災害リスク の確認	医療施設 チェック欄	市町村 チェック欄
災害リスク の確認	洪水浸水想定区域内に位置するか 河川に位置付けられているか	<input type="checkbox"/> 位置づけを確認した <input type="checkbox"/> 位置づけしていない
	雨水浸水想定区域内に位置するか	<input type="checkbox"/> 位置する <input type="checkbox"/> 位置していない
	高齢浸水想定区域内に位置するか	<input type="checkbox"/> 位置する <input type="checkbox"/> 位置していない
	津波浸水想定区域内に位置するか 津波災害警戒区域に位置するか	<input type="checkbox"/> 位置する <input type="checkbox"/> 位置していない
	土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域内に位置するか	<input type="checkbox"/> 位置する <input type="checkbox"/> 位置していない

## 避難確保計画チェックリスト

訓練実施結果報告書(様式例)		
施設名	実施日時	年月日 時分から 時分まで
実施場所	想定災害 (新設する口に子エクスをする。)	<input type="checkbox"/> 洪水 口土砂災害 口高潮 口津波 <input type="checkbox"/> その他の災害( )
訓練種別・内容 (新設する口に子エクスをする。)	訓練種別	<input type="checkbox"/> 国上訓練 <input type="checkbox"/> 情報伝達訓練 <input type="checkbox"/> 避難経路の確認訓練 <input type="checkbox"/> 水平避難(立避き避難)訓練 <input type="checkbox"/> 通路着用訓練 <input type="checkbox"/> 待ち出し品の確認訓練 <input type="checkbox"/> その他( ) (訓練内容を選択自由記載)
訓練実施責任者	職名	被災者(全員・一部) 患者等(全員・一部) その他訓練参加者:消防団等 地域の協力者 その他
訓練実施責任者	職名	訓練実施に至った人数 名 口 避難に至った時間 時間 分 口 避難先や避難経路の安全性 その他
確認事項	訓練によって確認された課題とその改善方法等	
記録作成者	職名	記録作成者 職名

## 訓練実施結果報告書(様式例)

要配慮者利用施設における避難確保計画の作成・確認のポイント

令和5年3月  
国土交通省水管理・国土保全局  
河川環境課・砂防計画課

## 避難確保計画の作成・確認のポイント解説動画

# (参考) その他のお役立ち情報

○その他、要配慮者利用施設における避難確保に関するeラーニング教材や、水害からの避難の取り組みの成果事例集などを掲載しています。

## お役立ち情報

### リーフレット

- 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成と活用について(PDF: 1.09MB) **NEW**

### 要配慮者利用施設における避難確保に関するeラーニング教材

- ナレーション付き動画(約21分)(YouTube)
- テキスト(PDF: 5.2MB)(PPTX: 28MB)

### 避難確保計画作成の参考資料

- 要配慮者利用施設における避難に関する計画作成の事例集(水害・土砂災害) (PDF: 11.21MB)
- 要配慮者利用施設における避難確保計画作成推進に向けた地方公共団体等の取組事例集 (PDF: 3.62MB)
- 要配慮者利用施設における水害からの避難の取り組みの成果事例集 (PDF: 1.47MB) **NEW**

### 水防法・土砂災害防止法の改正について

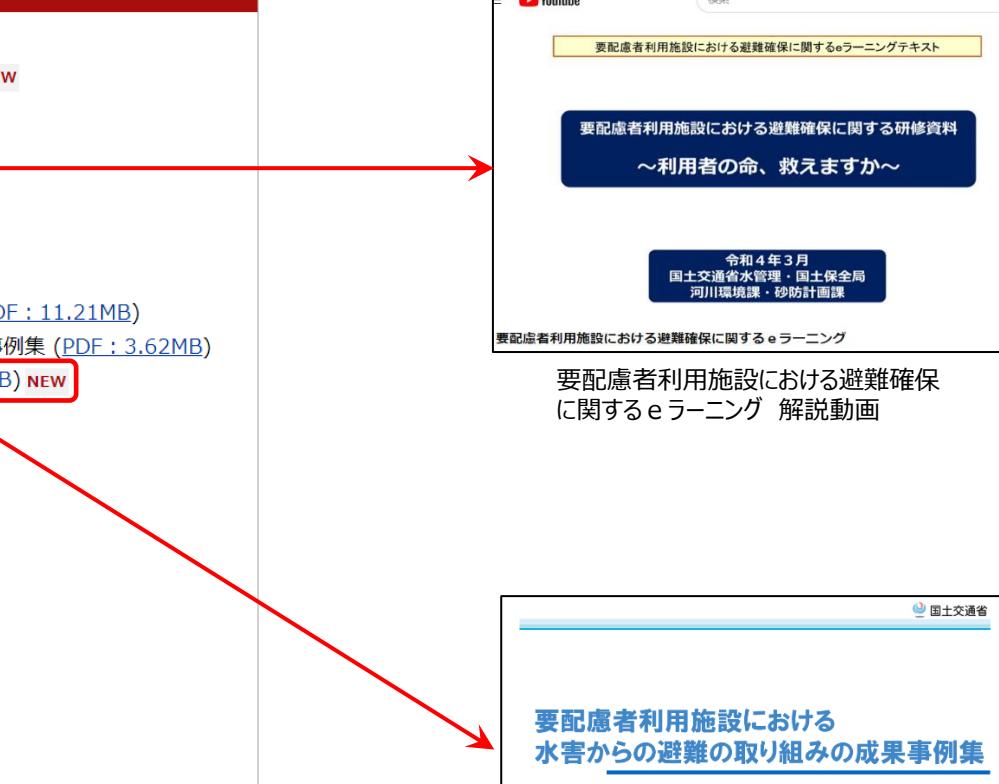
- 都道府県・市町村の担当者向け (PDF: 359KB)
- 要配慮者利用施設の管理者・所有者向け (PDF: 368KB)

### 洪水時に想定される浸水深等が分かるサイト

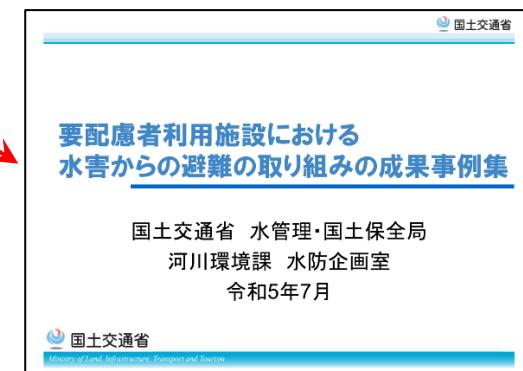
- ハザードマップポータルサイト
- 浸水ナビ

### 雨量・河川水位などの観測情報がリアルタイムに把握できるサイト

- 川の防災情報



要配慮者利用施設における避難確保  
に関するeラーニング 解説動画



要配慮者利用施設における水害からの避難の  
取り組みの成果事例集

# (参考) 取組事例①

## (R080116実施\_国土交通省主催の府県市町村担当者研修会資料抜粋)

効果的な対応策：参加可能な組織単位で訓練実施！

### 山口県山陽小野田市 山陽小野田市民病院

各部門の責任者が出席する会議において図上訓練を実施！  
図上訓練の後は、責任者から部門の職員に情報共有・意識啓発を行います。

病院という特性上、施設で働く職員全員を集めて避難訓練を実施することが困難であるため、責任者が集まる既存の会議の場を用いて図上訓練を実施しています。



施設外観



### 訓練実施結果報告書（様式例）

施設名	山陽小野田市民病院		
実施日時	2024年3月19日 10時00分から10時15分まで		
実施場所	院内		
想定災害 (該当する□にチェックをする。)	<input checked="" type="checkbox"/> 洪水 <input type="checkbox"/> 口土砂災害 <input checked="" type="checkbox"/> 高潮 <input checked="" type="checkbox"/> 津波 <input type="checkbox"/> その他の災害（ ）		
訓練種類・内容 (該当する□にチェックをする。)	<input checked="" type="checkbox"/> 図上訓練 <input type="checkbox"/> 情報伝達訓練 <input type="checkbox"/> 避難経路の確認訓練 <input type="checkbox"/> 水平避難（立退き避難）訓練 <input type="checkbox"/> 立直避難訓練 <input type="checkbox"/> 持ち出し品の確認訓練 <input type="checkbox"/> その他（ ） (訓練内容を適時自由記載)		
<b>通常調整会議の場を利用して、各々の部署代表者で図上訓練を実施。</b> <b>既存の会議を利用して、出席者で実施！</b>			
訓練参加者・参加人数	職員（全員・一部） 40名 患者等（全員・一部） 名 その他訓練参加者：消防団等 名 地域の協力者 名 その他 名		
訓練実施責任者	職 氏名 ● ● ● ● <input type="checkbox"/> 避難支援に要した人数 名 <input type="checkbox"/> 避難に要した時間 時間 分 <input type="checkbox"/> 避難先や避難経路の安全性 その他		
訓練によって確認された課題とその改善方法等			
訓練記録作成者	職 氏名 ● ● ● ● ※施設が実際に提出している報告書を基に、加筆し抜粋		

国土交通省様式の場合の記入例

## (参考) 取組事例②

### (R080116実施\_国土交通省主催の府県市町村担当者研修会資料抜粋)

効果的な対応策：行政に指導を求め訓練実施！

はくじかい

## 大分県別府市 博慈会 内田病院

他の災害拠点病院や市の防災危機管理課に相談、避難訓練の計画を作成、指導を頂いて避難訓練を実施しています！

病院を利用する在宅介護の患者さまを含む、包括的な訓練の実施に悩んでいました。市の専門家の指導により、今では地域の方をカバーする避難確保計画ができます。



施設外観

訓練状況



BCPにおいても病院だけでなく、介護部門と連携することで、地域の方をカバーする計画を立てています！

施設区分 医療施設	利用者人数 150～299人	津波基準水位 2～3m	津波到達時間 60～90分	施設利用者 患者	避難に 要する時間 90分以内
--------------	-------------------	----------------	------------------	-------------	-----------------------

#### 訓練実施結果報告書（様式例）

施設名	医療法人 博慈会 内田病院														
実施日時	2023年 9月 30日 8時 30分 から 12時 00分 まで														
実施場所	内田病院内														
想定災害 (該当する口にチェックをすること。)	<input type="checkbox"/> 洪水 <input type="checkbox"/> 口土砂災害 <input type="checkbox"/> 口高潮 <input type="checkbox"/> 口津波 <input checked="" type="checkbox"/> その他の災害（地震）														
訓練種類・内容 (該当する口にチェックをすること。)	<input type="checkbox"/> 地上訓練 <input type="checkbox"/> 情報伝達訓練 <input type="checkbox"/> 避難経路の確認訓練 <input type="checkbox"/> 避難経路の確認訓練 <input type="checkbox"/> 垂直避難訓練 <input type="checkbox"/> 垂直避難訓練 <input type="checkbox"/> その他（ 訓練内容を適時自由記載）														
南海トラフ地震が発生し、津波が来ることを想定し訓練を実施。 地震発生後、トランシーバーにて情報伝達訓練を実施、その後垂直避難訓練とトリアージ訓練を行った。															
トリアージについてもアドバイスをもらっています															
訓練参加者 ・ 参加人数	<table><tr><td>職員（全員・一部）</td><td>100名</td></tr><tr><td>患者等（全員・一部）</td><td>50名</td></tr><tr><td>その他別訓練参加者：消防団等</td><td>40名</td></tr><tr><td>地域の協力者</td><td>40名</td></tr><tr><td>その他</td><td>名</td></tr></table>					職員（全員・一部）	100名	患者等（全員・一部）	50名	その他別訓練参加者：消防団等	40名	地域の協力者	40名	その他	名
職員（全員・一部）	100名														
患者等（全員・一部）	50名														
その他別訓練参加者：消防団等	40名														
地域の協力者	40名														
その他	名														
訓練実施責任者	職 氏名 ●● ●●														
確認事項	<input type="checkbox"/> 避難支援に要した人数 100名 <input type="checkbox"/> 避難に要した時間 時間 90分 <input type="checkbox"/> 避難先や避難経路の安全性 その他														
訓練によって確認された課題とその改善方法等	<p style="text-align: right;">工夫</p> 今回の訓練を実施し、各部門から 54 の課題点が提出された。今後は BCP 委員会にて各部門と協議を行い、改善方法を検討する。														
訓練記録作成者	職 氏名 ●● ●●														

※施設が実際に提出している報告書を基に、加筆し掲載